

公益社団法人 全国私立保育園連盟

子どもの育ちを支える運動

本運動の趣旨

「子どもの育ちを支える運動」は、めまぐるしく変化する社会環境の中で、この国に生まれたすべての子どもが健やかに育つことを願い、「子ども」・子どもを育む「家庭」・その家庭を含む「地域」をみんなで支えていく社会をつくっていくための運動です。

国民一人ひとりが「子どもにとって何が大切なの?」「子どもの育ちって?」「子どもの育ちを支えるってどういうこと?」等と改めて問い直し、自分にできることを行動に移していくことで、「すべての子どもを、すべての大人で支えていく社会」の実現を目指しています。



具体的なとりくみ

全国私立保育園連盟では、全国の保育園と共に「子どもの育ちを支える」ため次のような活動を行っています。

● 運動を広げていくために

この運動を広げていくために次のような取り組みを行っています。

■ 研修会等の開催

「子どもの自己肯定感を育む保育実践」の理解を広め、子どもの育ちを支えることを目的として、保育関係者による誌上シンポジウムや、各地方ブロックでの「子どもの育ちを支える運動研修会」を開催し、広く社会に情報を発信しています。

■ 企業との連携

本運動に賛同していただける企業のCSR活動と連携して、子どもの育ちの重要性を社会にアピールし、子どもの育ちを支えていく社会の実現を目指します。

● 子どもの育ちを支えるために

子どもの育ちを支えていくために次のような取り組みを行っています。

■ 「自然あそびの達人養成講座」の実施

「自然と触れ合うことを通して子ども一人ひとりが心身ともに豊かに育つ」ための、保育者の専門性を高める「自然あそびの達人養成講座」を企画・実践しています。

■ 子どもの森づくり運動への協力

全国の保育園で、園児が「森でドングリを拾い」、「園で苗木を育て」、「森に植える」という森づくり体験プログラムを通して、「健全な環境意識」と「たくましく生きる力」を育むことを目指す活動を応援をしています。

■ 食育推進全国大会への参加

政府関係団体、地方自治体、民間団体等が参加する食育推進全国大会（2006年より開始・農林水産省主催）において、「食べる力・育つ力」をテーマとしたブースを出展、毎年保育園の取り組みを一般参加者へ紹介しています。

また、全国の各保育園では、常に自らの保育を振り返りながら、「子どもの育ち」を問い続けています。

● 家庭を支えていくために

子どもを育む家庭を支えていくために次のような取り組みを行っています。

■ 「子育てメッセージ」の発行・配布

子育て中の家庭に対し暖かい言葉が詰まった「子育てメッセージ」を発行しています。

● 地域の子育てを支えていくために

地域の子育てを支えていくために、全私保連運動の一環として、次のような取り組みも推進しています。

■ 地域子育て支援活動（各保育園）

■ 地域子育てサークル支援

■ 園庭解放の実施

■ 育児相談の実施（各保育園）

■ 子育て講演会の実施（各保育園）

公益社団法人 全国私立保育園連盟